

共通設計概要書		設計条件(建築物等)		各建築物等の諸元									
・選択記入事項は●のついたものを適用し、○印は適用しない。		設計条件(建築物等) 許容面積 建築面積(率) 4,664㎡ (80%) 容積(率) 23,320㎡ (400%) 許容高さ 最低限度 : m 最高限度 : m 耐震性能 耐震構造システム ○耐震構造 ○制振構造 ●免震構造 高耐震設計 ○採用 ●非採用 官庁基準の採否 ○採用 ●非採用 構造体 : ○Ⅰ類 ●Ⅱ類 ○Ⅲ類 建築非構造部材 : ●A類 ○B類 建築設備 : ●甲類 ○乙類 重要度係数(I) ○1.5 ○1.3 ○1.25 ●1.0 地域係数(Z) ○1.2 ○1.0 ●0.9 ○0.8 ○0.7 設計用層間変形角(構造体) 中地震時 : ○1/200 ●1/300 大地震時 : ○1/100 ●1/200 エキスパンションジョイントの 地上部 : ○高さの1/50 ○高さの1/ 地下部 : ○30mm ○50mm ○ mm 必要クリアランス 免震層(水平) : 600 mm 免震層(垂直) : 50 mm 必要クリアランスは設計クリアランスの最小値を示し、多層に及ぶ場合は確認のこと。設計クリアランスは施工誤差等を考慮した上で得られる竣工時に確保された寸法を示す。		各建築物等の諸元 建築物等の名称 ①新病院(敷地A) ②付属棟(敷地A) ③キャンパー1(敷地A) ④庇1(敷地A) ⑤庇2(敷地A) ⑥駐輪場1(敷地A) ⑦駐輪場2(敷地A) ⑧駐輪場3(敷地B) 用途区分記号 08260 08990 08990 08990 08990 08500 08500 構造 RC造 RC造 S造 S造 S造 S造 耐火区分 耐火区分 階数 地階を除く階数 6階/棟屋1階 1階 1階 1階 1階 1階 高さ 最高の高さ 28.10m 3.60m 4.50m 6.26m 2.60m 2.20m 2.20m 最高の軒の高さ 23.58m 3.10m 3.50m 7.56m 2.45m 2.20m 2.20m 主な階高 2.60m 2.80m 主な天井高 4.30m 2.80m 外部位上概要 主な屋根 コンクリート上7スラブ断水・断水・断水 コンクリートの上塗膜防水 金属鋼板 金属折板 金属折板 アルミ樹脂複合板 アルミ樹脂複合板 主な外装 RC打ち放し・吹付塗装・EPシロコ塗装 フッ素樹脂塗装 主な軒ウラ ケイ酸カルシウム板 特殊設備等 確認の特例 各棟建築面積 3,269.51㎡ 99.15㎡ 317.04㎡ 40.95㎡ 3.60㎡ 5.40㎡ 10.80㎡ 5.40㎡ 総合計 3,746.45㎡ 5.40㎡ 各階床面積 塔屋 50.05㎡ 6階 1,570.58㎡ 5階 1,570.58㎡ 4階 2,165.28㎡ 3階 2,360.19㎡ 2階 2,758.41㎡ 1階 3,242.21㎡ ビット 0.00㎡ 合計 13,717.30㎡ 99.15㎡ 0.00㎡ 0.00㎡ 0.00㎡ 5.40㎡ 10.80㎡ 5.40㎡ 総合計 13,832.65㎡ 5.40㎡									
工事概要 工事名称 (仮称)玉野医療センター新病院建設工事 工事場所 所在地 岡山県玉野市宇野2丁目1番22号(旧文化センター跡地等) 工事種別 ●新築 ○増築(○既存 ○棟別) ○改築 ○移転 ○用途変更 ○大規模の修繕 ○大規模の模様替 ○他() 工事内容特記 工期 工事着手予定日 公告による 工事完了予定日 公告による 特定工程 (第 回) 年 月 日 基礎検査 (第 回) 年 月 日 2階梁及び床防圧検査 建築主 〒706-0011 岡山県玉野市宇野2丁目3番1号 地方独立行政法人 玉野医療センター 理事長 佐藤 利雄 様 代理人 〒135-8567 東京都江東区潮見2丁目1番22号 電話 03-5632-7811(代表) 一級建築士 登録番号266585号 株式会社 久米設計 高橋 創 設計者 一級建築士 登録番号301413号 宮澤 透 構造設計者 一級建築士 登録番号268997号 奥野 親正 代表となる建築設備の設計に関し意見を聞いた者 工事監理者 未定 工事受注者 未定		建築物等の概要 主要用途 建築基準法 用途区分記号 08260 (病院) 消防法 6項イ (病院) 建築面積 建築面積 申請部分 申請以外部分 合計 備考 3,746.45㎡ 64.26% 算定式:(3,746.45/5,830×100=64.26%) 延べ面積 申請部分 申請以外部分 合計 備考 13,832.65㎡ 13,832.65㎡ 敷地A 建物全体 敷地A 地階の住宅の部分 敷地A エレベーターの昇降路の部分 256.11㎡ 敷地A 共同住宅の共用の廊下等の部分 敷地A 自動車庫等の部分 16.20㎡ 敷地A 備蓄倉庫の部分 67.54㎡ 敷地A 蓄電池の設置部分 44.97㎡ 敷地A 自家発電設備の設置部分 敷地A 貯水槽の設置部分 敷地A 住宅の部分 敷地A 延べ面積 13,447.83㎡ 敷地A 容積率 230.67% 算定式:(13,447.83/5,830×100=230.666%) 建築物の数 申請部分 7棟 (敷地A) 申請以外部分 0棟 備考 建築物の高さ等 申請部分 申請以外部分 備考 最高の高さ 28.10m m 階数 地下 階 地上 6階 塔屋 1階 構造 鉄筋コンクリート造 (新病院) 建築基準法第56条第7項の規定による特例の有無:●有 ○無 適用がある場合の特例の区分: ○道路高さ制限不適用 ○隣地高さ制限不適用 ○北側高さ制限不適用 駐車施設 ○住宅用途設置台数 普通車用 台(内 機械式 台) 小型車用 台(内 機械式 台) 障害者用 台(内 機械式 台) 合計 台(内 機械式 台) ≥附置義務台数(台) ●非住宅用途設置台数 普通車用 67台(内 機械式 台)(敷地B:34台敷地C:33台) 小型車用 台(内 機械式 台) 障害者用 2台(内 機械式 台)(敷地A:2台) 合計 台(内 機械式 台) ≥附置義務台数(台) 駐輪施設 ○住宅用途設置台数 平置式 台(内 機械式 台) 傾斜ラック式 台(内 機械式 台) 2段式 台(内 機械式 台) 合計 台(内 機械式 台) ≥附置義務台数(台) ●非住宅用途設置台数 平置式 40台(内 機械式 台)(敷地A:30台敷地B:10台) 傾斜ラック式 台(内 機械式 台) 2段式 台(内 機械式 台) 合計 台(内 機械式 台) ≥附置義務台数(台) 許可認定等 検証法運用の有無 ○避難安全検証法 ○耐火性能検証法 ●なし 特定天井等 特定天井 :○有(設計図による) ●無 耐震性能に配慮する居室 :●有(設計図による) ○無 CASBEEランク OS OA OB+ ●なし											
設計条件(敷地) 都市計画区域 ●都市計画区域内(●市街化区域 ○市街化調整区域 ○区域区分非設定) ○準都市計画区域内 ○都市計画区域及び準都市計画区域外 防火地域 ○防火地域 ○準防火地域 ●指定なし その他の区域 地域・地区等 ●法第22条区域 ●法第52条第8項適用区域 道路 東側:築港三井線 幅員:4.5m(敷地と接する部分の長さ 40m) 北側:国道30号線 幅員:13.0m(敷地と接する部分の長さ 68m) 西側:市道430号線 幅員:9.1m(敷地と接する部分の長さ 32m) 南側:宇野52号線 幅員:6.0m(敷地と接する部分の長さ 100m) 敷地面積 敷地面積 (1)敷地A(旧文化センター及び旧検察庁):5,830㎡ (2)敷地B(サンライフ玉野):1,100㎡ (3)敷地C(旧文化センター第2駐車場、市営駐車場):1,130㎡ 用途地域等(商業地域)() () () () 建築基準法第52条第1項及び第2項の規定による建築物の容積率 (400 %)() () () 建築基準法第53条第1項の規定による建築物の建ぺい率 (80 %)() () () 敷地面積の合計 (1)8,060㎡ (2) 敷地に建築可能な延べ面積を敷地面積で除した数値 400% 敷地に建築可能な建築面積を敷地面積で除した数値 80% 駐車場附置義務 ○有(台) ●無 駐輪場附置義務 ○有(台) ●無 公共下水道 ●雨水/汚水分流 ○雨水/汚水合流 電柱支線移設 ●有(位置出し、長さ等) ○無 道路切り下げ ●有(位置出し、長さ等) ○無 環境 日影規制 ○有 ●無 5m: 時間 10m: 時間 受影面レベル:GL+ m 周辺規制値 5m: 時間 10m: 時間 受影面レベル:GL+ m 騒音規制 ●有 ○無 敷地境界線上 (60)デシベル以下(昼間7時~20時) (55)デシベル以下(早朝5時~7時、夕方20時~22時) (45)デシベル以下(夜間22時~5時) 雨水流出抑制 ○要 ●不要 抑制方法 ○雨水貯留(必要雨水貯留量: m3) ○雨水浸透 排水規制 ○有 ●無 設計降雨量 とい設計用 :165mm/時間 敷地排水設計用:90mm/時間 瞬間降雨条件 :30.5mm/10分(適用範囲:各部屋根) 風荷重 基準風速(Vo) :32 m/sec 地表面粗度区分 :○Ⅰ ○Ⅱ ●Ⅲ ○Ⅳ 再現期間 :○50年 ○100年 ●500年 積雪荷重 ●多雪区域外 ○多雪区域 設計積雪量 :25cm 単位重量 :●20N/㎡/cm ○30N/㎡/cm 地下水位 TP+ 1.000m 浸水対策 ●要 ○不要 想定冠水レベル:TP+ 2.7m 防水堤水レベル:TP+ 3.2m(1階床高さ:TP+ 3.2m) 寒冷地対策 ○要 ●不要 凍結深度 :地表面仕上げ面 m その他の凍害等対策と範囲は設計図による 塩害対策 ●耐塩仕様 ○重耐塩仕様		案内図 											